

事業化企業コラム

「毎日着るだけで」 健康になれる

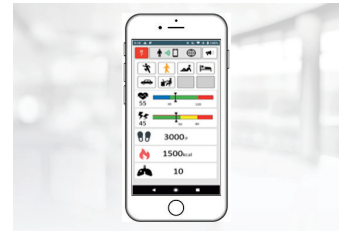
～川俣町住民と進める健康 で安全安心なまちづくり～

毎日着用可能なウェア型 IoT 機器およびオンライン診療システムによる健康モニタリングサービスの開発

ミツフジ株式会社

実施期間 2018~2020年

実用化開発場所 川俣町



事業概要

ウェアラブル技術を利用し「着るだけで」住民の生体情報から健康状態を把握。本人に通知することで、健康なまちづくりを実現します。3年間のプロジェクトで、高齢者にスマホの操作性やシャツの着心地を丁寧にヒアリングし改良を重ね、取得するデータの精度およびデータを分析するアルゴリズムの質を高めたシステム開発を実現。また健康から医療に結び付く技術開発の実用化に向けた体制構築を進めております。

事業化への道のり

川俣町の高齢化率は 30%を優に超え、他の自治体と同じく大きな社会問題となっています。高齢者を社会全体で見守り、健康で安全安心なまちづくりを支援することを目標に、川俣町と連携協定を結び住民参加型のプロジェクトをスタートさせました。銀メッキ繊維を電極として編み込んだシャツから取得した生体情報のアルゴリズムをもとに、心拍、ストレス、暑熱リスク体調などを可視化。住民本人にその状態を伝えるとともに、家族や医師による見守りにデータを活用します。多くの企業や研究機関を呼び込んだ産官学の共同研究基地として川俣町の産業振興に貢献することが出来たと考えています。



福島工場長
寺井義典

イノベ機構による支援

- ・販路拡大、製品やサービス認知につながる数々の展示会への出展支援
- ・メディアでの紹介
- ・地元自治体や教育機関への出前授業、企業研修・ツアー受け入れなどの支援

今後の展望

クラウドに蓄積したデータは、長期間の傾向分析や疾病の予防などの研究用途にも利用できます。ウェアラブル技術とデータによる医療分野への進出は、心疾患の予防や予知など大きな貢献をもたらします。住民との実証の成果は、データに基づいた健康管理と、安全安心な生活への方向性をもたらしました。これらは全て地域復興のシンボルとして、今後のニューノーマル時代への基礎となっていくことを確信しています。

ミツフジ株式会社

〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザ ラボ棟 13階

創業 1979年3月
従業員 23名
TEL 0774-95-2201
URL <https://www.mitsufuji.co.jp/>

